



フクシ サイコウ!!

これからのFUKUSHIを、君とつくる。

サイコウ(最高)の福祉をつくろう。

福祉にはさまざまな枠があります。高齢福祉、障害福祉、児童福祉…

福祉とは、決められた枠の中だけで支えていくことなのでしょうか。

「目の前の困っている人を地域で支える」ことが、福祉なのではないでしょうか。

大阪FUKUSHI祭りでは、福祉課題に取り組む先輩の実践例を聞きながら、

福祉のカタチをみなさんと一緒に再考します。

これからの「FUKUSHI」に向かって、さあ、いこう。



GUEST

村田 早耶香
Sayaka Murata

本西 志保
Shiho Motonishi

能島 裕介
Yusuke Nojima

小倉 譲
Yuzuru Ogura

今井 紀明
Noriaki Imai

嘉村 賢州
Kensyu Kamura

河内 崇典
Takanori Kawauchi

大原 裕介
Yusuke Dhara

大阪 FUKUSHI 祭り

2015.3.14.sat

15:00 - 18:15 start (14:30 open)

@ OSAKA CHAOS cafe



あなたとわたしのフクシのアシタ

FACE to FUKUSHI とは？

一般社団法人FACE to FUKUSHIは、福祉業界の課題を解決し、これからの豊かな「FUKUSHI」をつくりだし、若者のチャレンジを応援していくために設立いたしました。

若手福祉従事者へのアンケート調査の中で多くあった「相談できる仲間がほしい。」そんな声から、我々の活動が始まり、若手福祉従事者のネットワークを創ろうと、ネットワークフォーラムを全国各地で開催してきました。

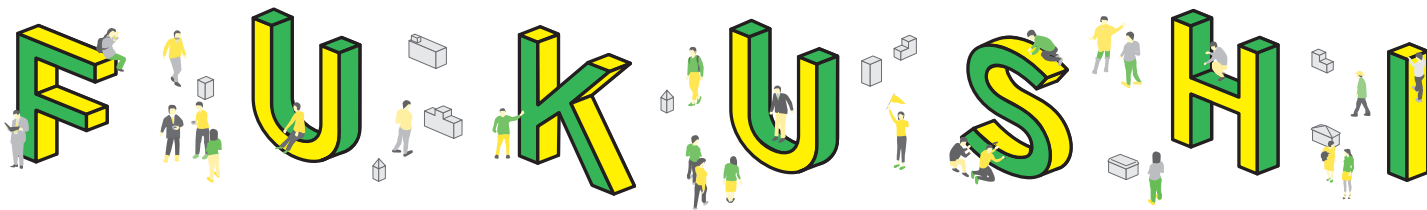
2011年度に始まったフォーラム開催は2014年度で4年目を迎え、全国10箇所まで延べ1000人以上の方にご参加いただきました。

そして、これからは、さらなる発展を目指し、福祉を築きあげる若者のチャレンジを応援するため、福祉の若手人材の発掘・採用・育成にも取り組んでいきます。

いつか、日本のFUKUSHIが世界最高のWelfareになることを目指して。



FUKUSHIKA



Program / プログラム

15:00 - 15:15 | オープニング

15:15 - 15:45 | FACE to FUKUSHI 共同代表トークセッション

今での福祉と、これからのFUKUSHI ~アイスブレイクも兼ねて~

NPO法人み・らいず代表理事 河内崇典 × 社会福祉法人ゆうゆう理事長 大原裕介



河内 崇典 (かわうち・たかのり)

特定非営利活動法人み・らいず代表理事
NPO法人edge代表理事

近畿大学入学後、ふとしたきっかけで障害をもつ男性の入浴介助に携わるようになる。その後、知的障害をもつ人やその支援者や出会い、知的障害者の余暇支援を行う学生サークル「さあ!来る家(け)」を立ち上げる。2001年、かつての仲間とともに障害のある人、高齢者、子どもたち、またその家族などに対して生活支援事業を行う「特定非営利活動法人み・らいず」を設立し、すべての人々が地域社会においてあたりまえの生活を送ることのできる新たな福祉社会の創造に取り組んでいる。また、その他、福祉人材だけではなく、社会起業家の育成にも積極的に取り組んでいる。[公職]●NPO法人edge代表理事 ●近畿大学非常勤講師



大原 裕介 (おおはら・ゆうすけ)

社会福祉法人ゆうゆう理事長
NPO法人ノーマライゼーションセンターによきよき理事長

北海道医療大学看護福祉学部卒業。学部時代よりボランティアコーディネーターとして携わり、2005年にNPOを起業し事務局長に就任。平成24年6月より現職。「ゆうゆう」は現在、10つの地点で120名以上のスタッフが従事し、障害者総合支援法に基づく事業や子育て支援から高齢者の共生型地域生活支援事業などを幅広く展開。どんな障害があってもどんなに年老いても本人や家族が望む限り、住み慣れた地域で暮らし続けるための地域づくりを目標に事業を進めている。[公職]●NPO法人全国地域生活支援ネットワーク代表理事 ●厚生労働省社会保障審議会障害者部会委員 ●内閣府障害者政策委員会委員 ●北海道医療大学客員教授

15:45 - 16:45 | 基調講演

想いをかたちにする力

認定NPO法人かものはしプロジェクト共同代表 村田早耶香



村田 早耶香 (むらた・さやか)

認定特定非営利活動法人かものはしプロジェクト 共同代表

1981年10月24日生まれ、東京都出身。大学在学中の2001年、東南アジアNGO訪問時に「子どもが売られる問題」の深刻さを知り、2002年に仲間と共に、世界の「子どもが売られる問題」をなくすために活動する「かものはしプロジェクト」を設立。10歳未満の子どもまでもが被害にあったカンボジアで、問題をなくすため、職業訓練と雇用により家庭の収入を向上させる縫製工房を運営。06年日経ウーマン「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2006」リーダーシップ部門を至上最年少で受賞。07年国際青年会議所主催「過去にケネディやキッシンジャーが受賞したTOYP(傑出した若者賞)受賞。

16:45 - 17:00 | 休憩

Date / 日程

大阪FUKUSHI祭り

2015年3月14日(土) 15:00~18:15(受付14:30~)

※入退場自由

Capacity, Target / 定員・対象

先着100名

対象:福祉業界で働く若手職員、福祉に関心のある学生、その他福祉に興味のある方なら誰でも

Entry / 申し込み・締め切り

※下記アドレスか、右のQRコードからアクセス!!

http://f2f.or.jp/event_apply/osakafukushifes.html

※3月10日締め切り



17:00 - 18:00 | 福祉 & 社会起業家トークセッション

パネリスト

NPO法人あいあい 理事長 本西志保
NPO法人BrainHumanity 理事長 能島裕介
NPO法人しゅらく代表理事 小倉 謙
NPO法人D×P 共同代表 今井紀明



本西 志保 (もとにし・しほ)

株式会社ミンク代表取締役、NPO法人あいあい 理事長

平成16年、通所介護「ナイス・サポート」を創設。NPO法人あいあいでは平成23年に中四国では初となる共生型デイサービスを開業し、地域の配食サービスなどの取り組みにも積極的に参加。「介護業界だけで完結しない仕組み作りが、今後の地域社会に必要な資源」を提唱し、かがわ絆サミットや障害者就労マップ作りなどを仕掛ける。



能島 裕介 (のじま・ゆうすけ)

NPO法人BrainHumanity 理事長

1975年神戸生まれ。大学在学中に阪神・淡路大震災が発生。被災した子供たちの支援活動を展開。大学卒業後、株式会社社友銀行(現・三井住友銀行)入行。天満橋支店融資外国語配属。その後、同行を退職し、大学時代に行っていた活動を法人化。2000年、特定非営利活動法人ブレンヒューマニティー設立。理事長に就任。2013年、尼崎市参与(非常勤)に就任。



小倉 謙 (おぐら・ゆずる)

特定非営利活動法人しゅらく 代表理事兼事務局長

1977年生まれ。高校卒業後、中国へ語学留学及びアジア放浪の旅をする。立命館アジア太平洋大学在学中、ETICスタイル2003年ファイナルを受賞し、障がい者の衣服を作るため、修行を目的として2004年アメリカに就職。2005年退職後、障がい者の衣服を作るプランをあきらめ、旅行会社設立のため準備に入る。2006年1月NPO法人しゅらくを設立し代表理事に就任。



今井 紀明 (いまい・のりあき)

NPO法人D×P 共同代表

高校生のとき、イラクの子供たちのために医療支援NGOを設立。そのため、紛争地域だったイラクへ渡航。その際、武装勢力に人質として拘束、「自己責任」と、社会から大きなパッシングを受ける。結果、対人恐怖症になるが、大学進学後、友人らに支えられ復帰。偶然、通信制高校の先生から通信制高校の生徒が抱える課題に出会う。2012年にNPO法人D×Pを設立。

コーディネーター

NPO法人場とつながりラボ home's vi 代表理事 高村賢州
NPO法人み・らいず代表理事 河内崇典



高村 賢州 (かむら・けんしゅう)

NPO法人場とつながりラボ home's vi 代表理事

京都大学農学部卒。地域活性のITプロジェクトにて独立行政法人情報処理推進機構「未踏ソフトウェア探採事業」に2004年度に採択。京都でIT企業を立ち上げ、その後、NPOや社会起業の業界に関心を持ち、2008年に特定非営利活動法人場とつながりラボhome's vi(ホームズビー)設立。京都工芸繊維大学創造連携センターファシリテーター専門職。

18:00 - 18:15 | クロージングセッション

18:20 - 20:00 | 交流会 ※登壇者と参加者で一齋に交流します。

Entrance Fee / 費用

無料 ※交流会への参加費 1,500円(軽食、1ドリンク)

Place / 会場

大阪ケイオスカフェ www.raycreation.co.jp/chaoscafe/index.html

〒541-0046 大阪市中央区平野町4-2-16 日鉄御堂筋ビル9F

アクセス 大阪市営地下鉄 御堂筋線淀屋橋駅13番出口より 南へ徒歩約3分
大阪市営地下鉄 御堂筋線本町駅2番出口より 北へ徒歩約4分

Contact / お問い合わせ

一般社団法人 FACE to FUKUSHI (担当:岩本)

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-3-1 大阪駅前第一ビル6階103号室

TEL:06-4799-0108 FAX:06-4799-0107 MAIL:info@f2f.or.jp WEB:http://f2f.or.jp

アナタとワタシのフクシのアンタ

主催:一般社団法人FACE to FUKUSHI



助成:公益財団法人日本財団

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

後援:大阪府、大阪府社会福祉協議会(申請中)